

新琴似市民運動広場整備事業について

札幌市スポーツ局

2022.4

- 1 整備の目的**
- 2 整備予定地**
- 3 これまでの経緯**
- 4 整備内容（案）**
- 5 今後のスケジュール**
- 6 質疑応答**

■札幌市スポーツ推進計画（令和元年7月改定） →札幌市におけるスポーツ施策を総合的に整理

基本理念

**「スポーツ元気都市さっぽろ
ースポーツを通じて、
市民が、地域が、さっぽろが元気にー」**

3つの目標

- ① スポーツの力で「市民」がかがやく
- ② スポーツの力で「さっぽろ」をかえる
- ③ スポーツの力で「世界」へつながる

■ 「スポーツ元気都市さっぽろ」の 実現に向けて

基本理念を実現するためには、
市民の誰もが年齢や体力、経験、目的の違いに応じ、
スポーツ活動を行うことができる環境づくりを
進めることが必要

屋外で多様なスポーツを体験できる新たな場を創出

【2 整備予定地】

位置図



周辺の状況

- ① レンタカー、機材レンタル会社
- ②③ 自動車販売店

【2 整備予定地】

6

■概要

- ・住所 北区新琴似町769番2
- ・面積 約4ha
幅：約210m/奥行：約180m

■現在の状況



①西5丁目・樽川通から
計画地を望む



②北西側道路から
計画地を望む

【3 これまでの経緯】

昭和37～42年	ごみ埋立地として利用
平成15年	<u>本整備予定地を運動広場用地として取得</u>
平成18～20年	地域からパークゴルフ場整備の要望
平成25年	スポーツ団体からラグビー場整備の要望
平成27年度	・ 地域からパークゴルフ場の整備要望書提出
	・ <u>本市の中期実施計画である「アクションプラン2015」の計画事業として位置付け</u> →事業目標：平成31年整備完了
平成28～ 令和2年度	<u>安全な広場整備に向けた汚染対策等の検討</u>
令和3年度	事業化に向けた検討

安全な広場整備に向けた検討

過去にごみ埋立地として利用されていたことから

- ・ 軟弱地盤を締め固めるため
- ・ 利用者が汚染物質に触れないようにするため

→ 広場整備には盛土が必要

盛土の重みで、地盤沈下や汚染された地下水が
拡散する恐れがあるため、対策が必要

平成28年度～令和2年度

専門家委員会を設置し、その助言に基づいた
調査・検討を実施

【3 これまでの経緯】

平成28年度～令和2年度における取組

■平成28年度 専門家委員会による検討

汚染防止対策・整備内容の検討

■平成29年度 地盤調査で課題が判明

- ✓ 広場整備（盛土）した場合、軟弱地盤により、最大60cm程度地盤が沈下する可能性がある
- ✓ 敷地外で一時的に地下水環境基準値を上回るほう素が検出

■平成30年度 専門家委員会による検討

- ✓ 整備内容は、地盤の凹凸の影響を受けにくい用途とすべき
- ✓ 試験盛土等を実施しながら、地盤・地下水を綿密に観測し、そのデータを解析することで汚染の動きを予測し、必要に応じて汚染対策を実施すべき

【3 これまでの経緯】

10

■令和元年度 試験盛土等の実施

広場整備（盛土）した場合の地盤沈下の大きさや、地下水の変化を予測するため、試験盛土を実施

【試験盛土の状況】



【試験盛土の結果】

- ✓ 盛土後2か月で沈下がほぼ収束し、沈下量は約20cmと小さい
- ✓ 敷地外で一時的にほう素が観測されるが、年平均で0.66mg/Lであり、環境基準値（1mg/L）を下回るレベル

■令和2年度 専門家委員会による検討

令和元～2年度の観測結果に基づき、将来の汚染状況を予測し、その妥当性を専門家委員会で検討

【結論】

- ✓ 試験盛土の影響は小さく、広場整備は問題ない
- ✓ 現時点では、汚染防止対策の必要性は低い
(継続的な地下水観測は実施)

■令和3年度 事業化に向けた検討

専門家委員会による結論を踏まえ、事業化に向けた検討を実施

■検討の方向性

**幅広い年代・ニーズに対応できる運動広場を目指し、
検討を進める**



■検討にあたって踏まえるべき事項

1 地域、スポーツ団体からの要望

パークゴルフ場、ラグビー場の整備要望

2 地盤の特殊性への対応

- 地盤の凹凸の影響を受けにくい用途
- 地盤に負荷がかからない構造物、施設

■パークゴルフ場の整備について



地域から
パークゴルフ場整備に
ついて要望

計画地周辺3kmの範囲
で地区大会等が可能な
18ホール以上のパーク
ゴルフ場がない

● 18ホール以上のコース

■多目的広場の整備について



スポーツ団体からラグビー場整備について要望

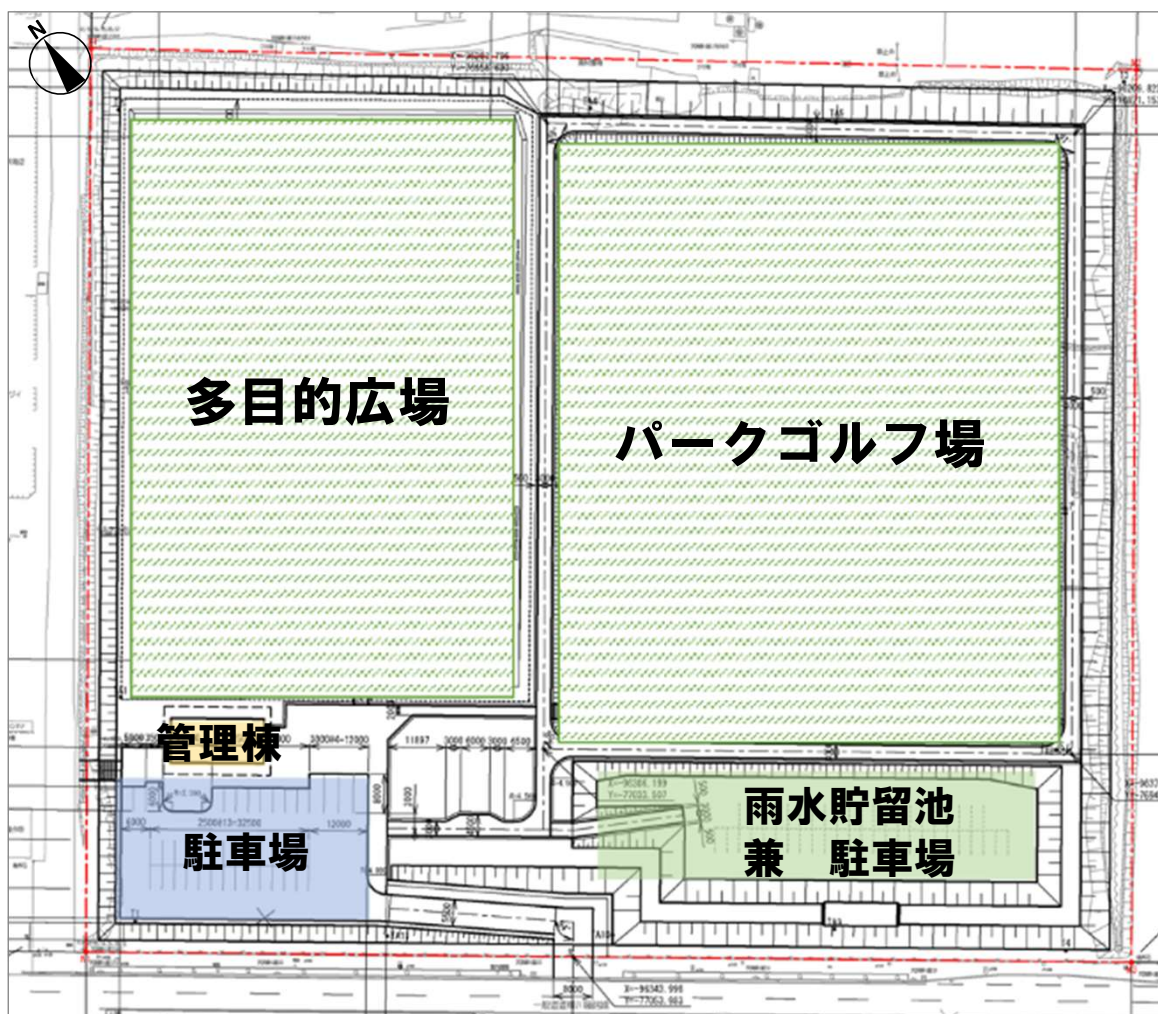
「札幌市スポーツ推進計画」でワールドカップ開催を契機としたラグビー競技の普及に取り組むこととしている

ラグビーやサッカーなど、屋外で多様なスポーツを体験できる環境が必要

NPO法人所有グラウンド

月寒屋外競技場

■整備内容（案）



✓ **パークゴルフ場**
・ 18ホール

✓ **多目的広場**
・ ラグビー、サッカー場
と同程度の大きさ
・ 天然芝

✓ **管理棟**
・ 受付、倉庫、トイレ等

✓ **駐車場**
・ 小型車、小型バス、
身体障がい者用

※冬期間、夜間は閉鎖する
想定

■事業スケジュール（予定）

令和4年度：実施設計

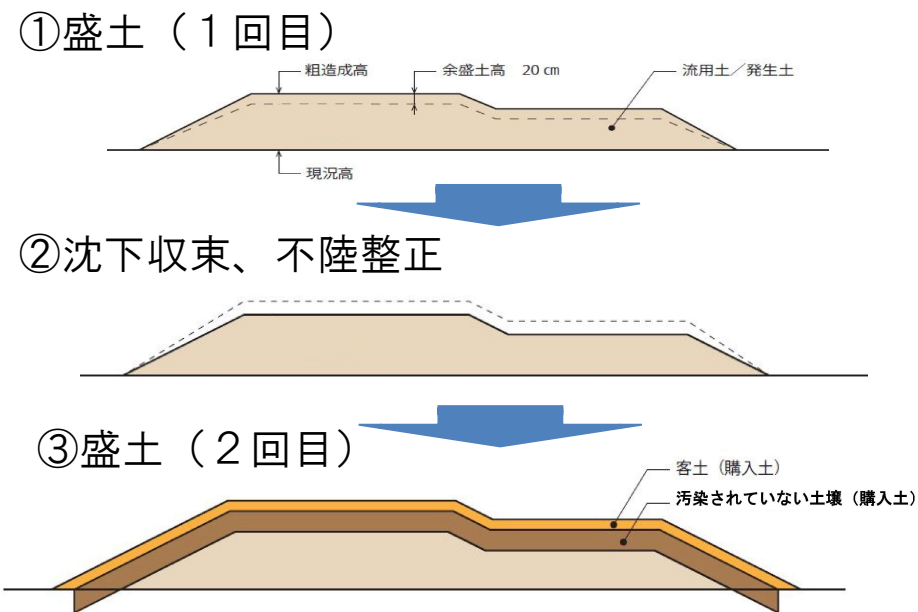
令和5年度：着工

※工事期間は2～3年程度を想定

※汚染状況の確認をするため、地下水観測は継続実施

■工事の流れ

- ① 盛土（1回目）
- ② 沈下収束、不陸修正
- ③ 盛土（2回目）
- ④ 表層整備、管理棟建築



おわり

【お問い合わせ先】

札幌市スポーツ局施設計画担当課

TEL 011-211-3045

FAX 011-211-3046